

令和4年度 第2回 宮崎県交通渋滞対策協議会

目次

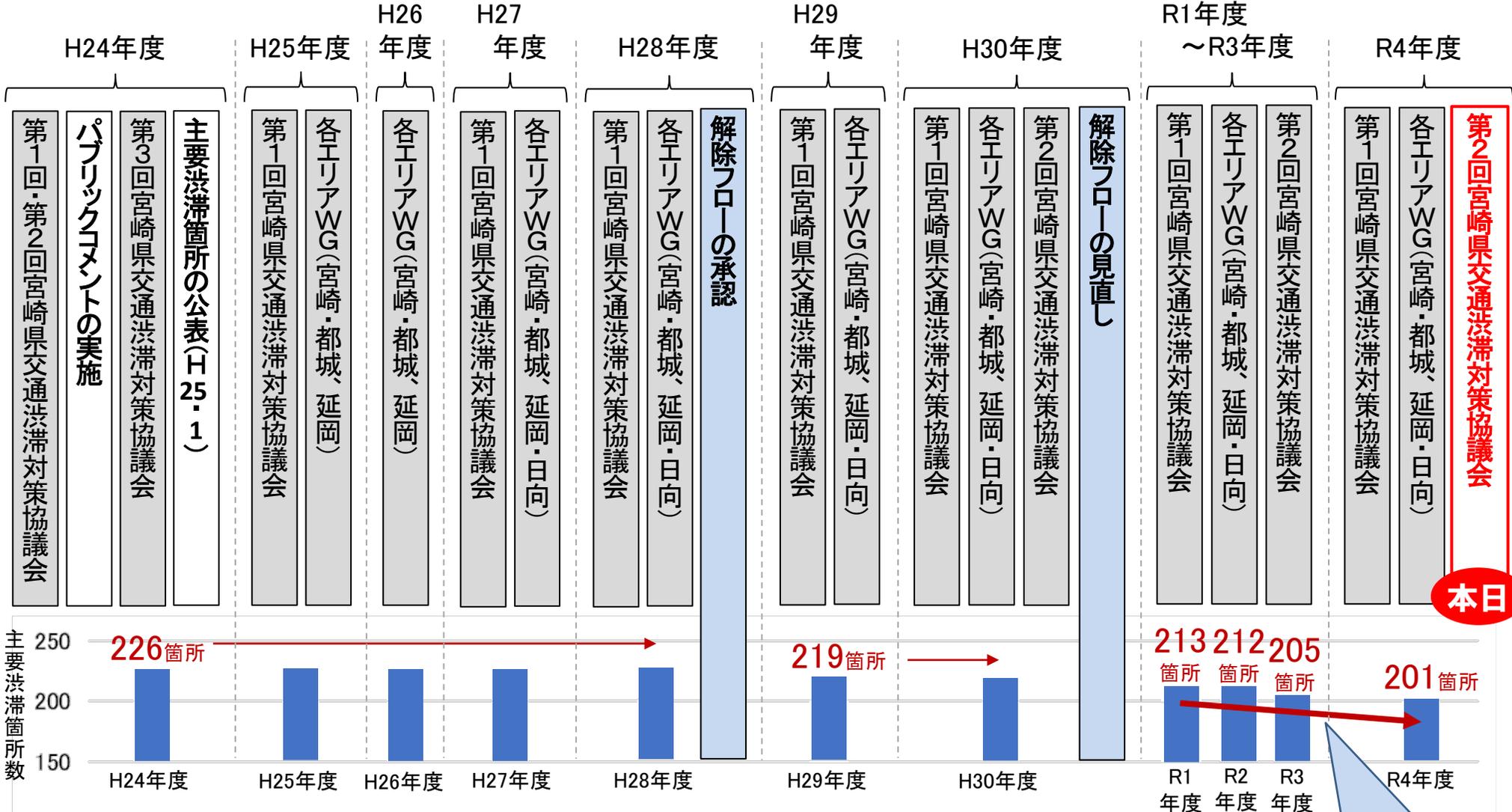
1. 宮崎県交通渋滞対策協議会のこれまでの経緯	1
2. 渋滞対策の取り組み状況	7
3. 対策済箇所を整備効果	17
4. 東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通について	19
5. 今後の進め方	21

令和5年2月22日

1. 宮崎県交通渋滞対策協議会のこれまでの経緯

(1) 開催履歴と主要渋滞箇所数の変化

■宮崎県交通渋滞対策協議会の開催履歴



▲主要渋滞箇所数の変化

近年は、毎年数箇所ずつ主要渋滞箇所の特定を解除

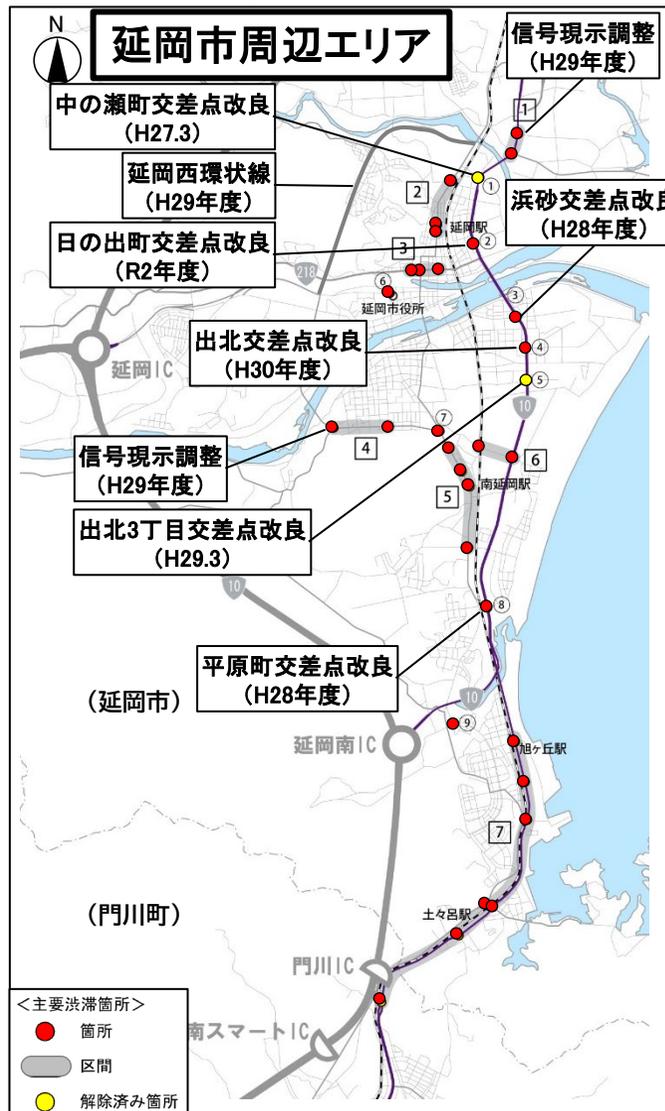
※H28に延岡市周辺エリアWGから延岡市・日向市周辺エリアWGに名称が変更
 ※R1第2回協議会およびR3第2回協議会は、コロナウイルスの影響により書面開催

県北エリア

■平成25年1月以降に完了した主な対策事業と主要渋滞箇所数の変化

○県北エリアでは、H25.1に45箇所の主要渋滞箇所が公表され、R4.8までに7箇所が特定解除となった。

<H25.1以降に完了した主な対策事業と解除箇所>



<主要渋滞箇所の変化>

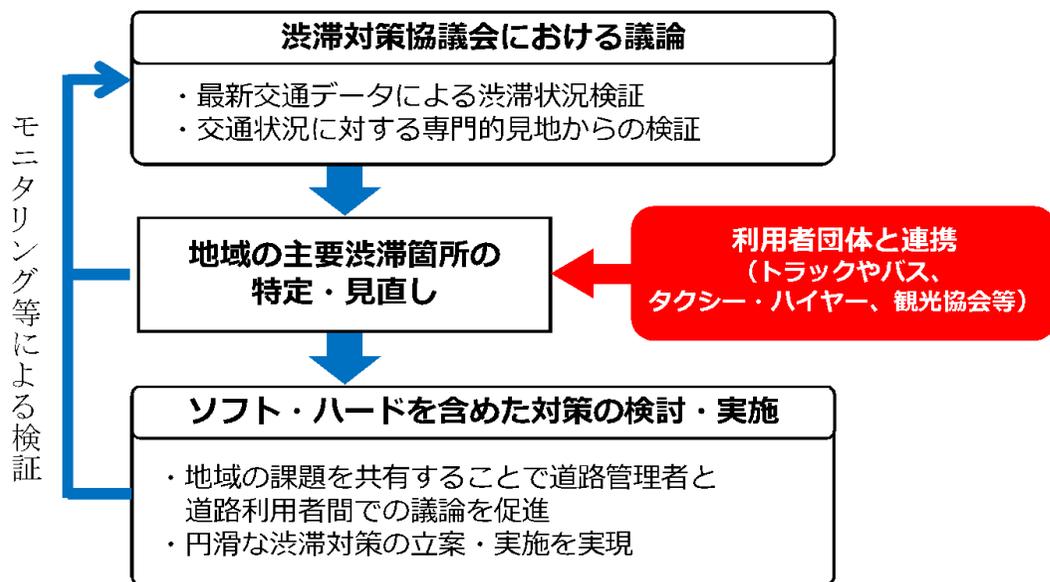
主要渋滞箇所数 (宮崎県合計)	県北エリア			
	延岡市	日向市	門川町	県北計
公表 (H25.1)	31箇所	13箇所	1箇所	45箇所
最新 (R4.8)	29箇所	8箇所	1箇所	38箇所
解除箇所 (R4.8)	2箇所	5箇所	0箇所	7箇所

⇒県北エリアでは、R4.8までに **7箇所が特定解除** となった。

■取り組みの概要

- 人・物の輸送の効率化を図るため、渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定した上で、即効性のある渋滞対策を実施。

[渋滞対策の流れ]



<トラックが渋滞に巻き込まれている状況>



<バスが渋滞に巻き込まれている状況>



宮崎県の例 (トラック・バスが渋滞に巻き込まれている状況)



▲主要渋滞箇所 源藤交差点



▲主要渋滞箇所 市役所前交差点

今後も引き続き、道路利用者から見た渋滞箇所の対策を検討

1. 宮崎県交通渋滞対策協議会のこれまでの経緯

(3) 官民連携による渋滞対策

■道路利用者の要望箇所

- トラック、バス、ハイヤー・タクシー各事業者から、全39箇所の要望が挙げられた。
- 毎年、要望箇所に対して対策案の検討を行っている。

 : 対策実施中箇所
 : 次年度対策予定箇所

<トラック事業者>

事業者	市町村	路線番号	指摘箇所名	対策着手年度
宮崎県 トラック 事業者	延岡市	国道10号	土々呂付近	R1
	日向市	国道10号	財光寺	
	宮崎市	国道10号	新名爪交差点付近	
			住吉駅付近	
			花ヶ島	
			橘通3丁目交差点付近	R5
			佐土原付近	
			日向大橋付近	
			江平五差路	
			宮崎県立病院前交差点	
			花見橋付近	R2
			国道220号	源藤交差点付近
	国道269号	池田台～清武 正手交差点		
	県道11号	吉村町交差点		
	県道372号	石崎付近 塩路交差点付近		
	市道	大王町交差点～ 赤江大橋付近		
都城市	国道10号	平江交差点		
		甲斐元交差点		
鹿児島県 トラック 事業者	宮崎市	国道220号	源藤交差点付近	R2・R3
	都城市	国道10号	都城市内 平江交差点付近	

<バス事業者>

事業者	市町村	路線番号	指摘箇所名	対策着手年度
宮崎県 バス 事業者	宮崎市	国道10号	宮崎東高前交差点	R2
			日向住吉駅付近	
		菖蒲池交差点付近	R4	
		国道220号 国道269号	本郷ランプから宮崎市内方面 宮崎市正手交差点付近	R3

<ハイヤー・タクシー事業者>

協会	市町村	路線番号	指摘箇所名	対策着手年度
宮崎県 ハイ ヤー・ タクシ ー事 業者	延岡市	国道10号	旭ヶ丘交差点付近	R1
			栗野名交差点付近	H30
			日出町1丁目交差点付近	R2
			松原交差点付近	R1
	日向市	県道16号	溝口交差点付近	
			山崎精肉店付近	
	宮崎市	県道9号	京塚交差点付近	
		県道44号	矢の先交差点付近	
	都城市	国道10号	甲斐元交差点付近	
			平江交差点付近	
	都城市	国道222号	都城警察署前付近	

1. 宮崎県交通渋滞対策協議会のこれまでの経緯（4）第1回渋滞協の振り返りと本会議の議事内容

■令和4年度 第1回宮崎県交通渋滞対策協議会(R4.8.8)の議事概要

- 主要渋滞箇所205箇所のうち、^{たかおかちょうみやづる}4箇所（高岡町宮水流交差点、^{こおりもときた}郡元北交差点、^{つねひさ}恒久神社前北側(仮)交差点、^{つねひさ}くらし館前(仮)交差点)で特定解除を行った。
- 主要渋滞箇所201箇所については、引き続きモニタリングを実施する。
- 今年度の渋滞対策の取り組み状況及び次年度以降の渋滞対策案を共有した。
- 災害時の交通マネジメントについて共有した。



■本協議会の主な議事内容

○渋滞対策の取り組み状況【Plan: 対策立案、Do: 対策実施】

ポイント

- ・各道路管理者が立案した次年度以降の渋滞対策を報告
- ・各道路管理者が今年度実施した渋滞対策について、実施状況や完了年度(または完了予定年度)を共有

○対策済箇所の整備効果

ポイント

- ・源藤交差点、レッドバロン前(仮)交差点の対策効果を共有

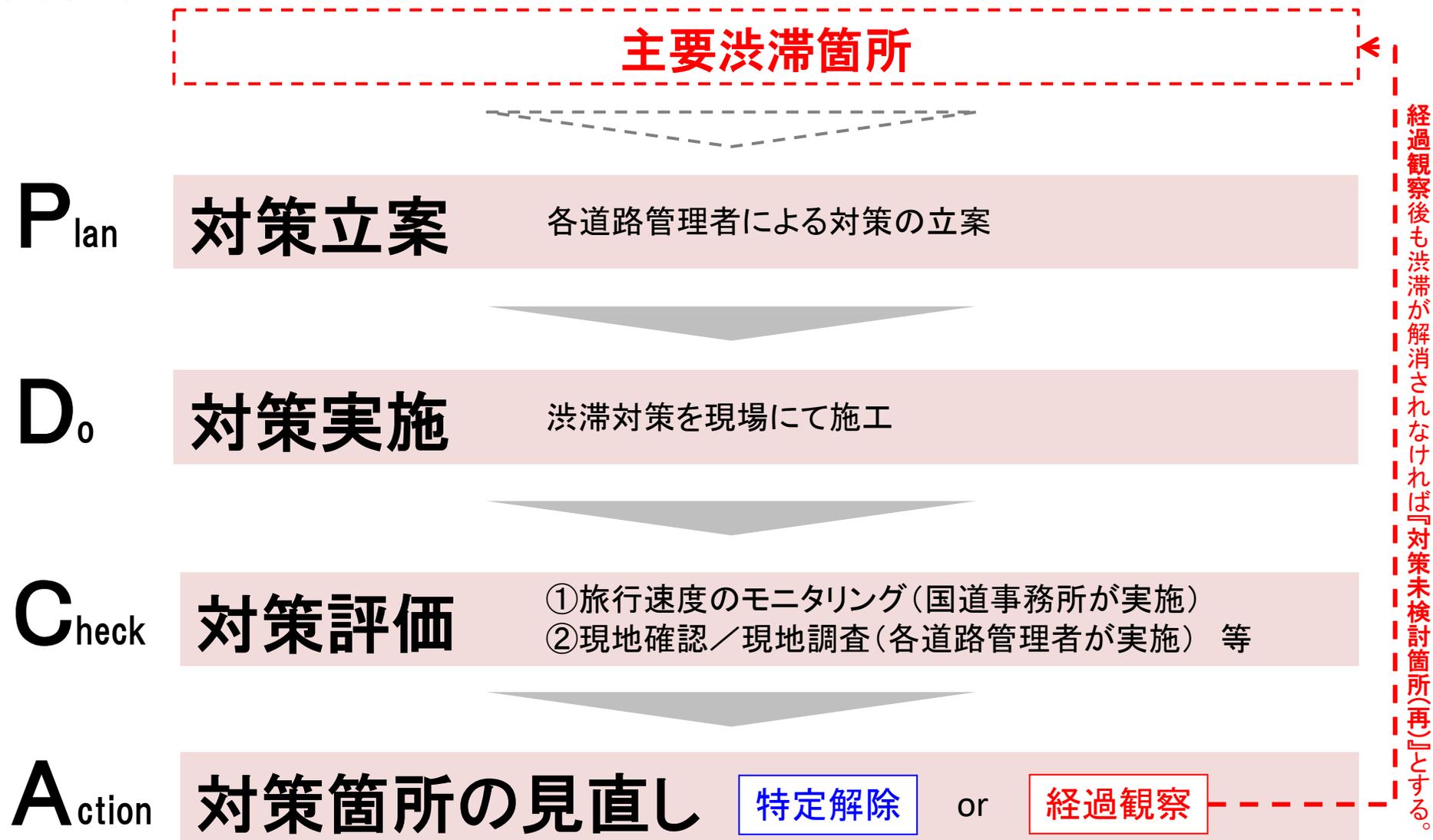
○東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通について

ポイント

- ・清武南IC～日南北郷ICの開通によって想定される交通流動の変化を共有

OPDCAサイクルを回すことで渋滞対策を推進し、主要渋滞箇所での早期特定解除を目指す。

■ 渋滞対策マネジメントサイクル



2. 渋滞対策の取り組み状況

(1) 渋滞対策の取り組み方針

■ 渋滞対策マネジメントサイクルの年間スケジュールイメージ

○ 渋滞対策の立案から対策後の評価・見直しまでを下図の流れで実施し、協議会・エリアWGにおいて対策の立案状況や施工後の交通状況等の報告を行う。

< 主要渋滞箇所に対するPDCAサイクルの流れ >

年度	N 年度					N+1 年度					N+2 年度					N+3 年度																																
実施内容	P:対策立案 ・各道路管理者による渋滞対策の立案					予算確保 可能なら D:対策実施					D:対策実施 ・渋滞対策の施工 ・整備効果の把握					C:対策評価 A:対策箇所の見直し ・渋滞対策の効果検証 ・現地確認/現地調査																																
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
渋滞協・エリアWG	第1回 渋滞協 エリア WG 第2回 渋滞協					第1回 渋滞協 エリア WG 第2回 渋滞協					第1回 渋滞協 エリア WG 第2回 渋滞協					第1回 渋滞協 エリア WG 第2回 渋滞協																																
	対策立案状況の報告 (P9~11)										対策実施状況の報告 (P12~16)										対策済箇所の整備効果の報告 (P17~18)																											

2. 渋滞対策の取り組み状況

(2)次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

■主要渋滞箇所 橋通3丁目交差点

(要望箇所:橋通3丁目交差点付近)

※R5年度実施予定

宮崎河川国道

【トラック事業者要望箇所】

【渋滞要因】北側流入部において、当該交差点で右折する車両が多く、右折車線を超えた右折車滞留により、直進阻害が生じることで渋滞が発生

【対策内容】右折車線の延伸

<位置図>

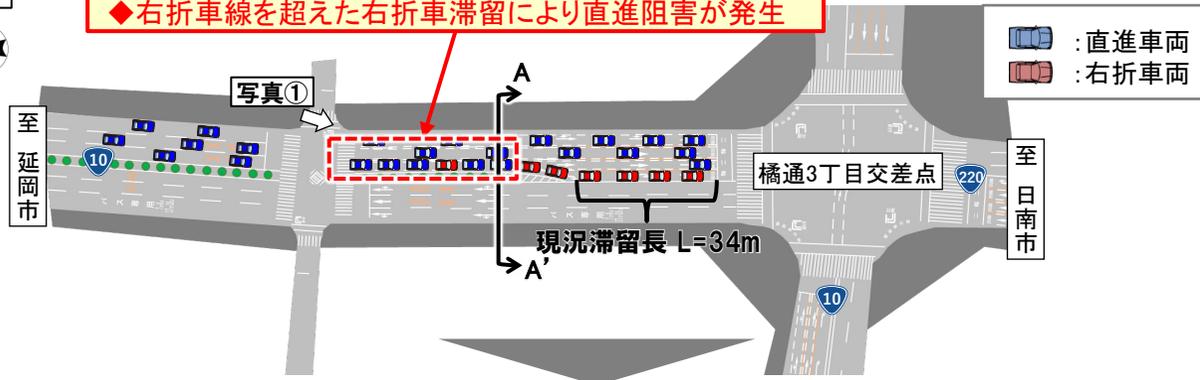


<対策内容>

対策前

<現況>

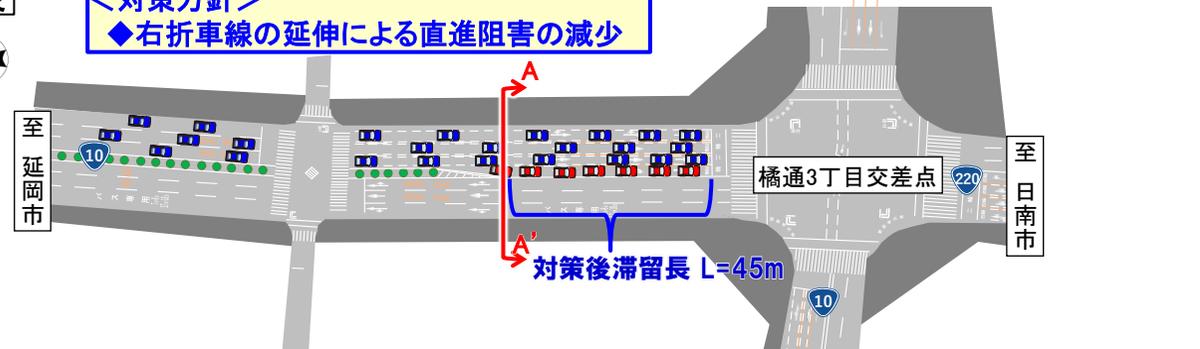
◆右折車線を超えた右折車滞留により直進阻害が発生



対策後

<対策方針>

◆右折車線の延伸による直進阻害の減少



<交通状況>

右折車両による直進阻害が発生

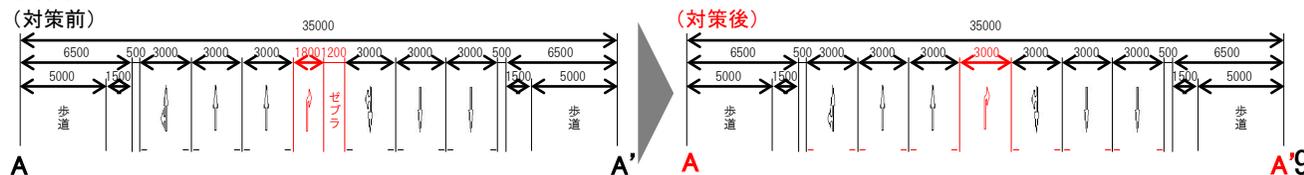


いずれの時間帯も 20km/h未満

北側流入部	平日朝 (7-8時台)	平日夕 (17-18時台)	休日昼 (7-18時台)
旅行速度(km/h)	10.0	9.4	10.5

データ:ETC2.0 R3.10.1~R3.12.26

<断面A-A'>



2. 渋滞対策の取り組み状況

(2)次年度以降の渋滞対策案

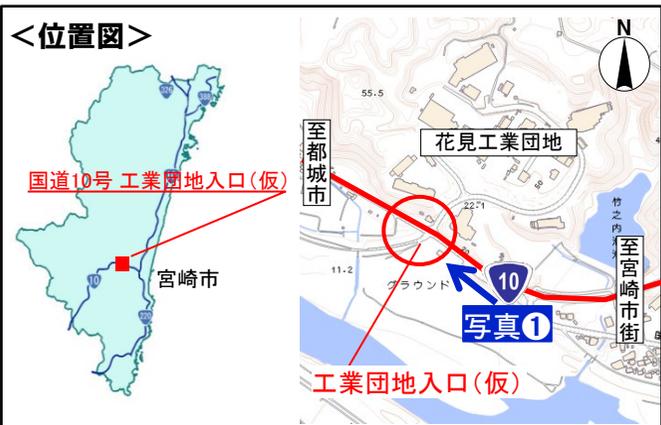
Plan : 対策立案

■主要渋滞箇所 工業団地入口(仮)交差点

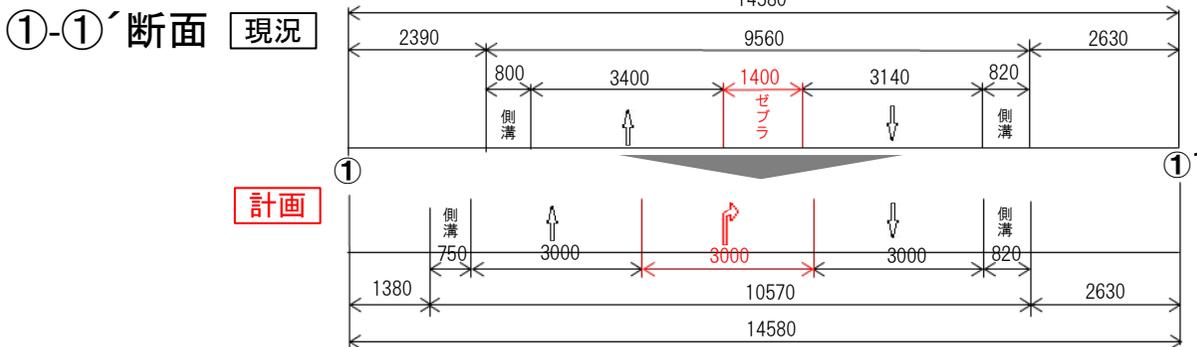
※R5年度実施予定

宮崎市

○宮崎市街方面から工業団地への進入右折レーンが現況30mであり、朝方を中心に下り方面で右折車滞留等による渋滞が発生。
 ⇒【対策案】宮崎市で事業中の第2花見工業団地造成事業に伴い、警察・道路管理者との協議により造成事業内で国道10号宮崎市街方面から工業団地内へ進入する右折レーンの延伸を予定しており、渋滞緩和への効果が見込まれる。



<交通状況>



※幅員1400は、ゼブラゾーンの代表幅員を示す

2. 渋滞対策の取り組み状況

(2)次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

■主要渋滞箇所 延岡港入口交差点

※関係機関と調整後 実施予定

延岡河川国道

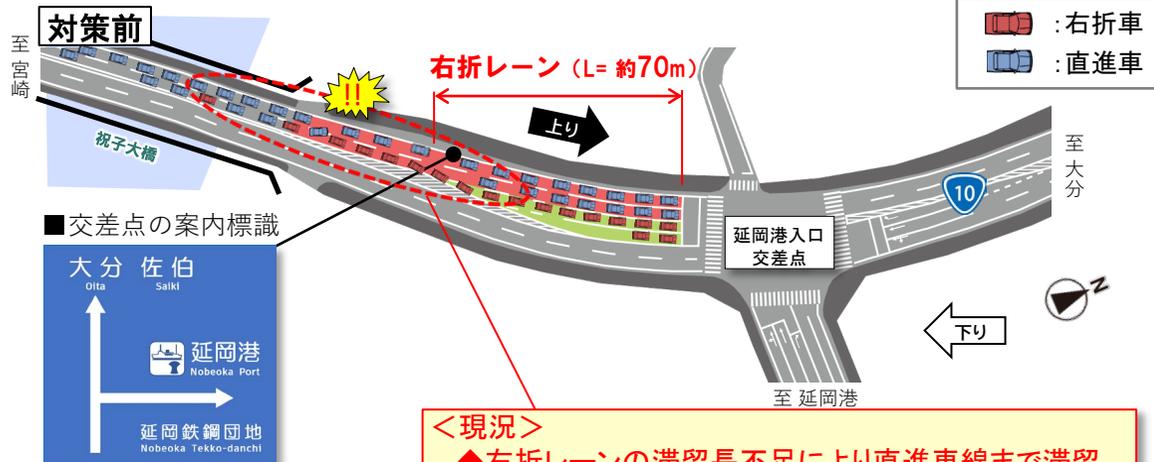
【渋滞要因】上り線で右折レーンの滞留長不足により直進車線まで滞留が発生し、直進車両の阻害による渋滞が発生。

【対策内容】二輪車専用停止線の廃止による停止線の前出しと、右折レーン延伸に合わせたカラー舗装および経路案内の明確化のため案内標識の変更。

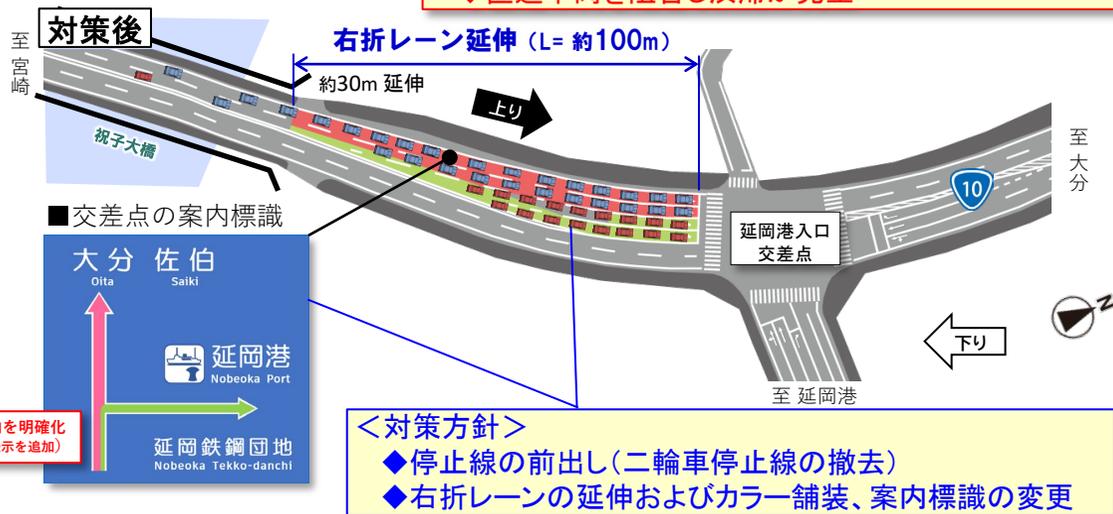
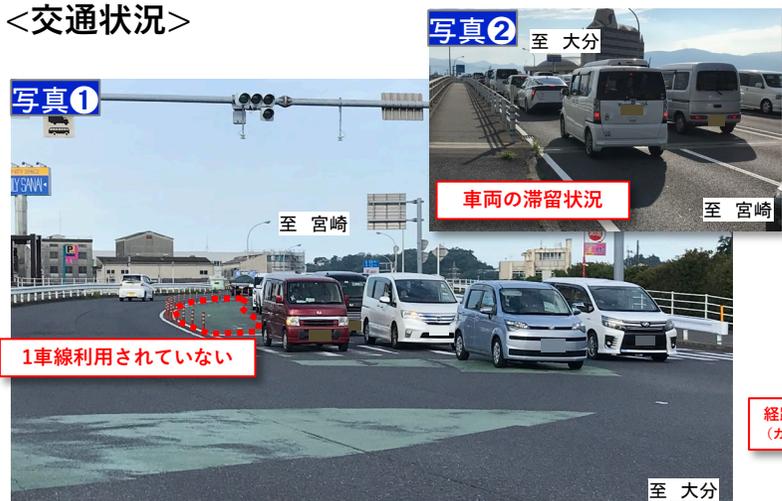
<位置図>



<対策内容>



<交通状況>



2. 渋滞対策の取り組み状況

(3)今年度実施した渋滞対策

Do : 対策実施

■主要渋滞箇所 高鍋町^{しょうぶいけ}菖蒲池交差点 (要望箇所:菖蒲池交差点付近)

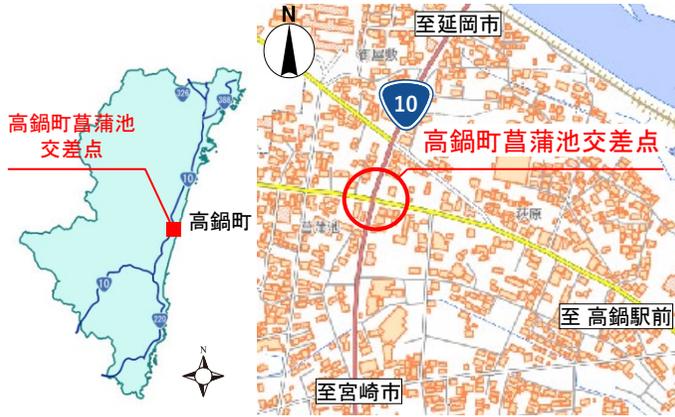
※R5年度完了予定

宮崎河川国道

【バス事業者要望箇所】

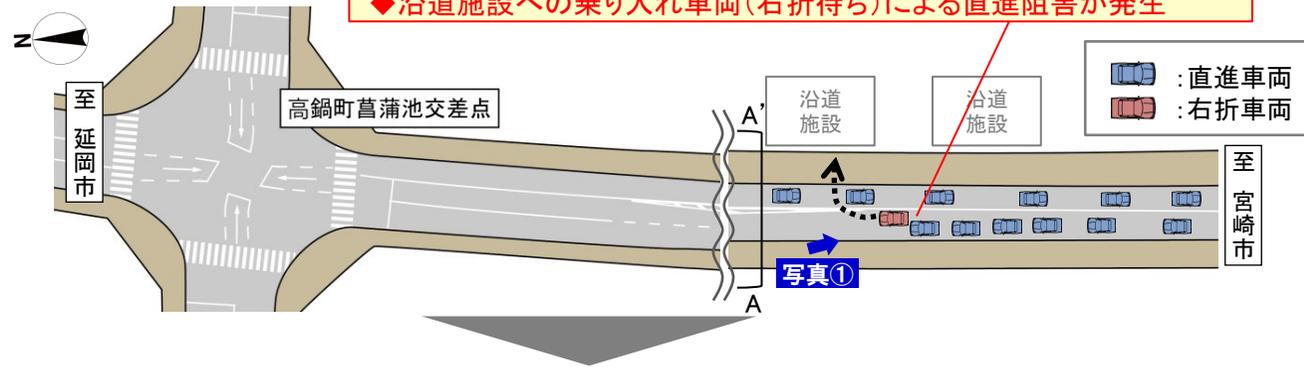
【渋滞要因】2車線道路において、沿道施設への乗り入れ車両(右折待ち)による後続車の直進阻害が生じることで渋滞が発生
 【対策内容】路肩拡幅 (沿道施設への乗り入れ車両(右折待ち)による後続車の直進阻害の発生を減少させる)

<位置図>

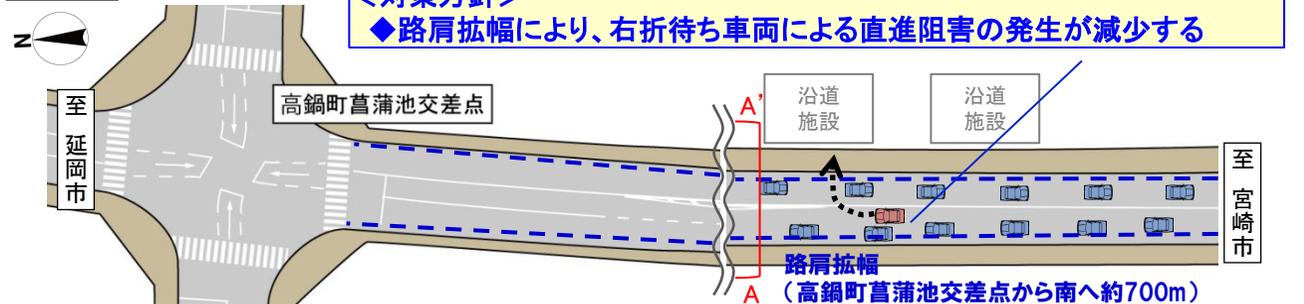


<対策内容>

対策前



対策後

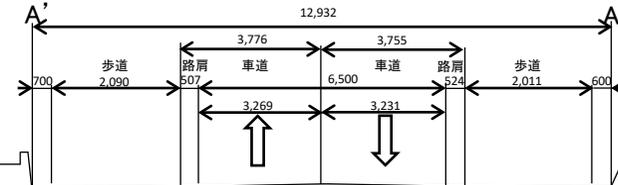


<交通状況>

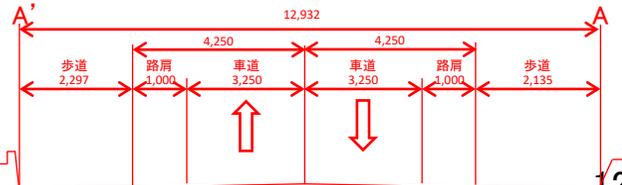


<断面A-A'>

(対策前)



(対策後)



2. 渋滞対策の取り組み状況

(3)今年度実施した渋滞対策

Do : 対策実施

■主要渋滞箇所 北原交差点

※R3年度より実施中

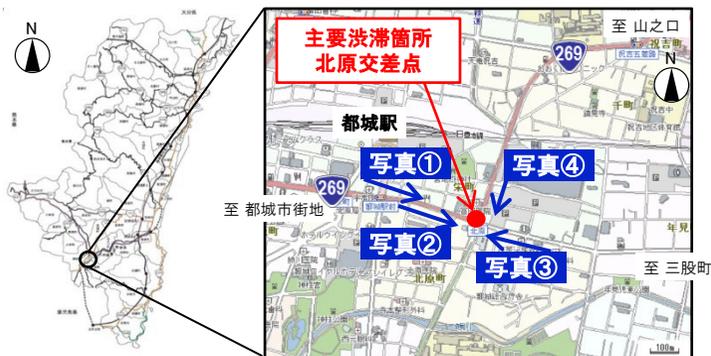
宮崎県

【渋滞要因】山之口方面への左折車両が直進車両を阻害して渋滞が発生。

【対策内容】交差点改良(直進・左折レーンの線形改良、右折レーンの設置)

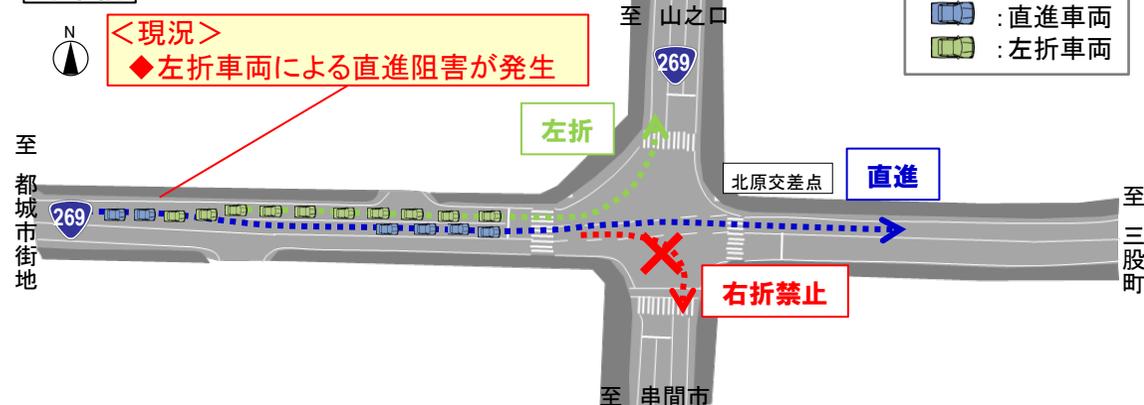
(併せて串間市方面への右折レーンを設置し、車線運用の簡易化による円滑性及び安全性の向上を図る)

<位置図>



<対策内容>

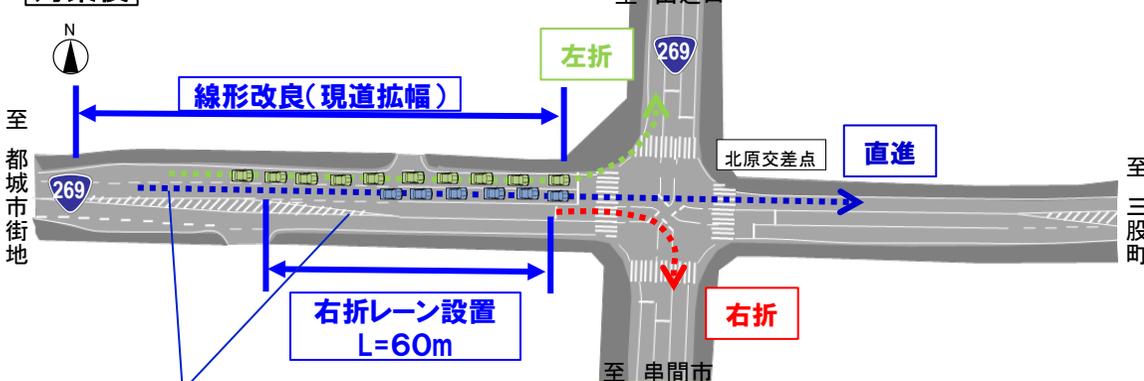
対策前



<交通状況>



対策後



<対策方針>
◆交差点改良 (直進・左折レーンの線形改良、右折レーン設置)

2. 渋滞対策の取り組み状況

(3)今年度実施した渋滞対策

Do : 対策実施

■主要渋滞箇所 昭和田交差点(県道宮崎島之内線)

※R4年度より実施中

宮崎県

【渋滞要因】小戸之橋方面への右折車両が直進車両を阻害して渋滞が発生

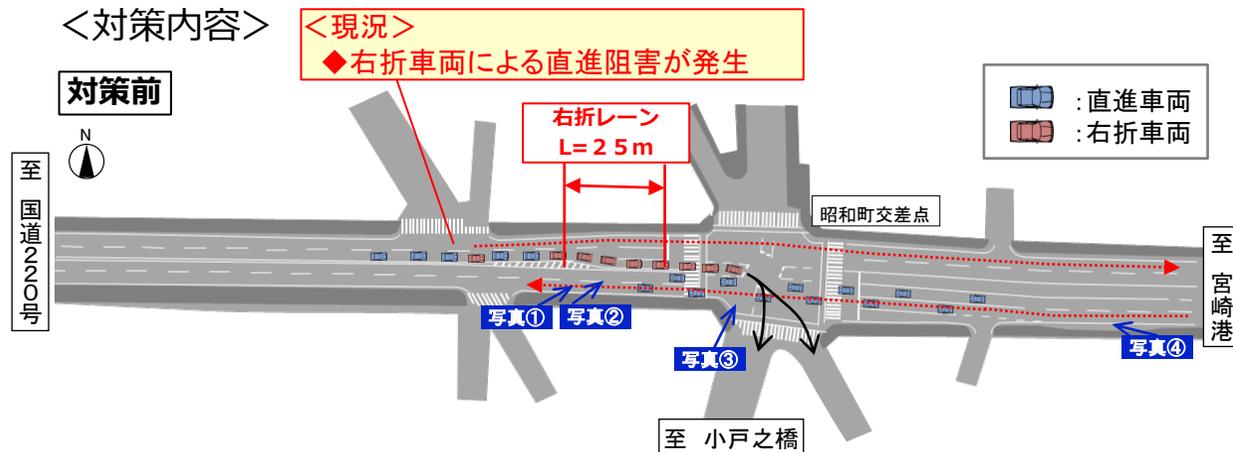
【対策案】右折レーンの延伸(併せて直進の線形改良により円滑性及び安全性の向上を図る)

【事業状況】令和4年度は測量、道路詳細設計を実施、令和5年度は用地測量、物件調査を実施予定

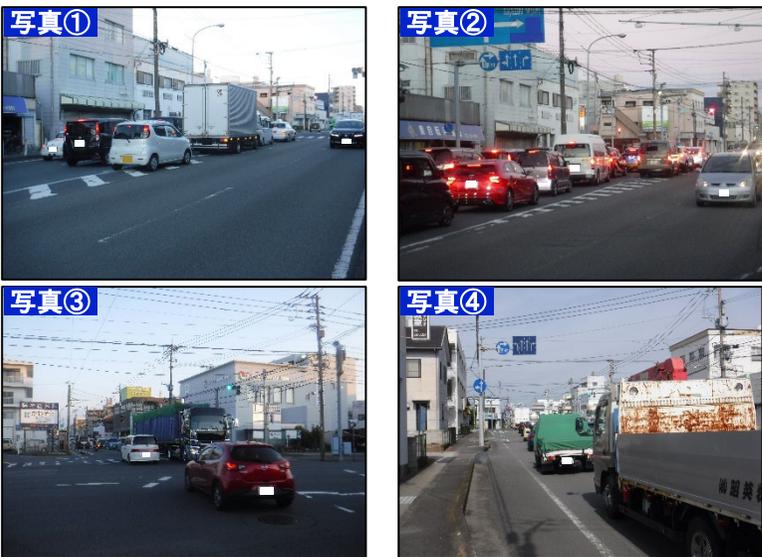
<位置図>



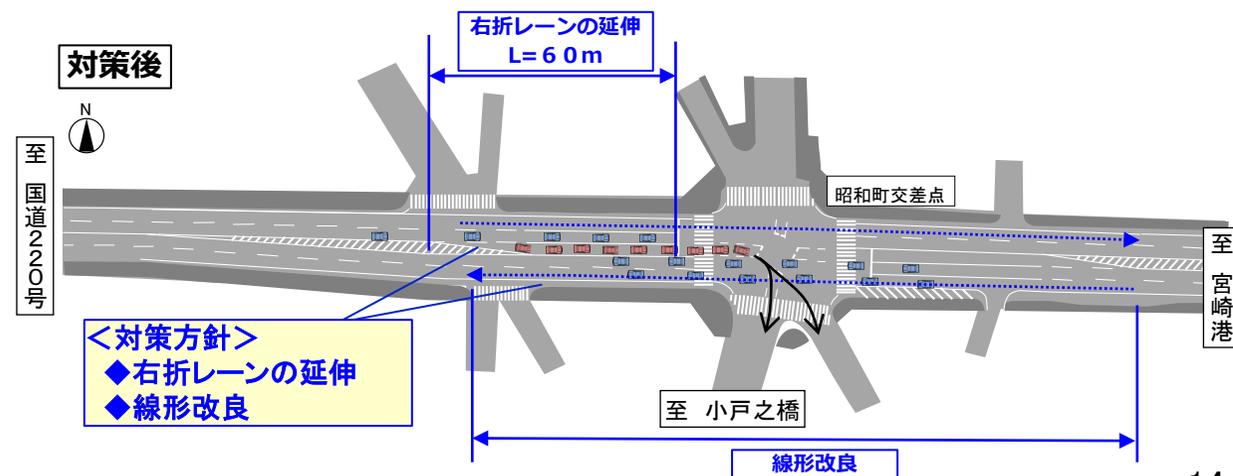
<対策内容>



<交通状況>



対策後



2. 渋滞対策の取り組み状況

(3)今年度実施した渋滞対策

Do : 対策実施

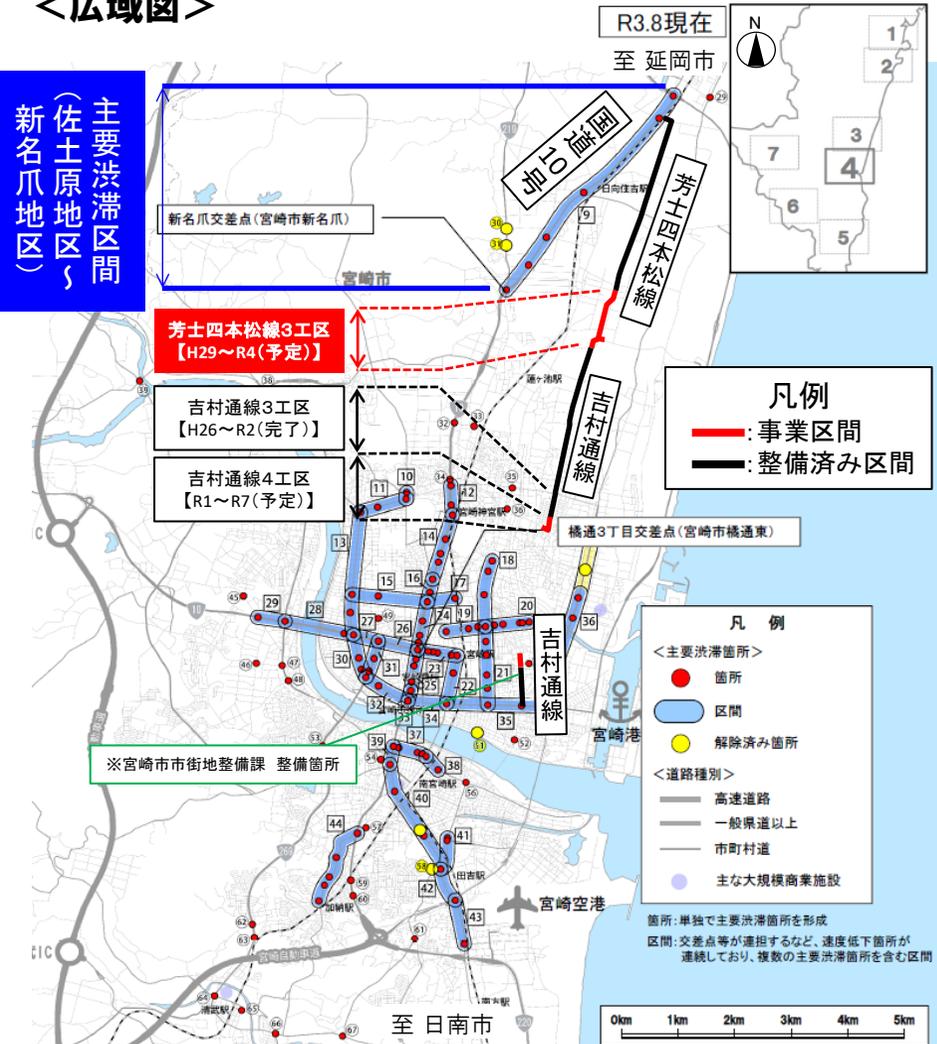
■主要渋滞箇所 新名爪交差点 他5箇所【芳士四本松線】

R4年度完了予定

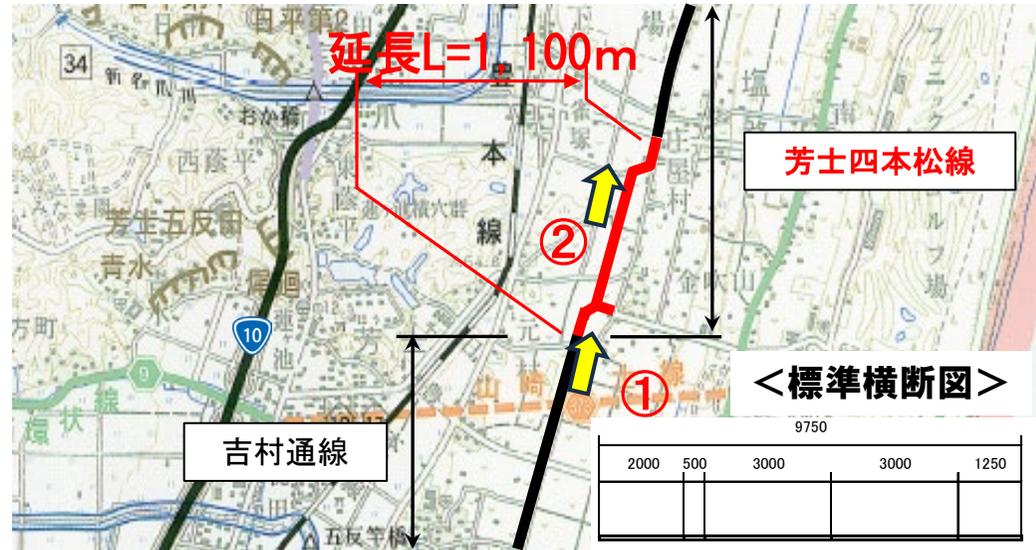
宮崎市

主要渋滞区間(国道10号佐土原地区～新名爪地区)に並行する市道(吉村通線、芳士四本松線)の未改良区間を整備することにより、交通の分散を促し、国道10号等の混雑緩和に寄与する。**このうち、芳士四本松線の改良工事がR4年度中に完了予定。**

<広域図>



<拡大図>



<現地写真 R5.1時点>



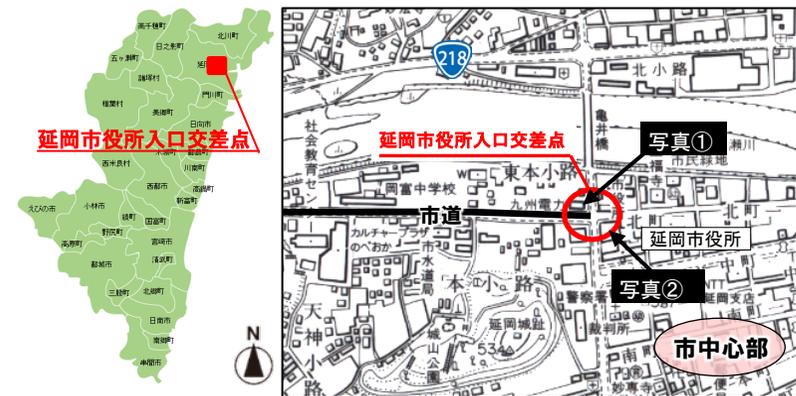
■主要渋滞箇所 延岡市役所入口交差点

※ 令和4年度 対策実施中

延岡市

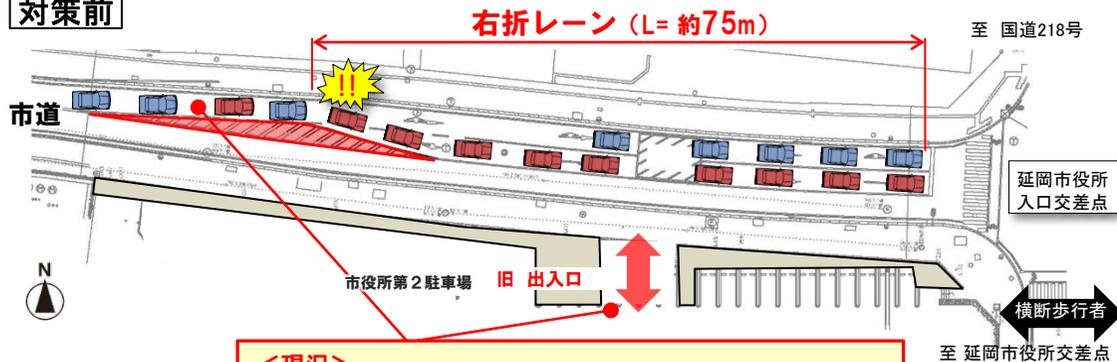
【渋滞要因】市中心部へ向かう右折車や、隣接する市役所等を利用する横断歩行者も多く、右折車両の滞留による渋滞が発生。
 【対策内容】右折レーンの延伸、また、既存駐車場からの出入口変更および増設。

<位置図>



<対策内容>

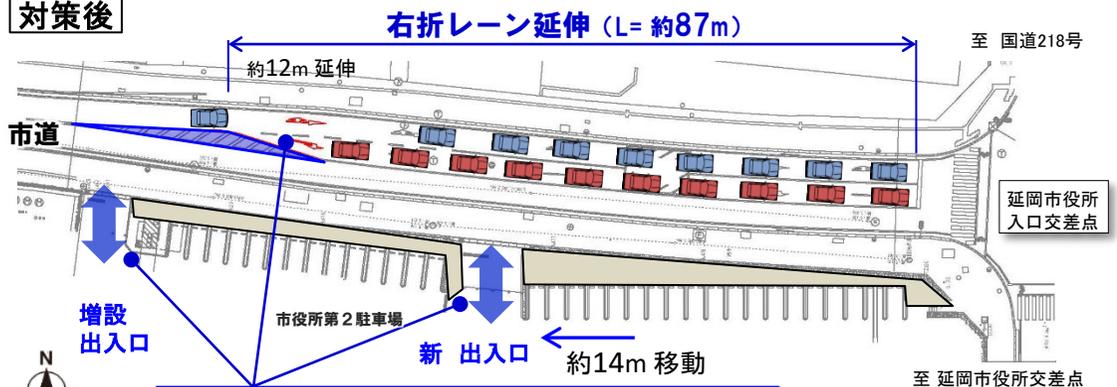
対策前



<現況>

- ◆ 朝夕ピーク時に、右折車両の滞留により渋滞が発生
- ◆ 駐車場の出入口が交差点付近の1箇所ですべて車両が集中

対策後



<対策方針>

- ◆ 右折レーン滞留部分を 約12m 延伸
- ◆ 駐車場出入口を 約14m 移動
- ◆ 駐車場出入口を1箇所 増設し出入車両を分散

<交通状況>

写真①



車両滞留状況

写真②



横断歩行者による右折車阻害

3. 対策済箇所の整備効果

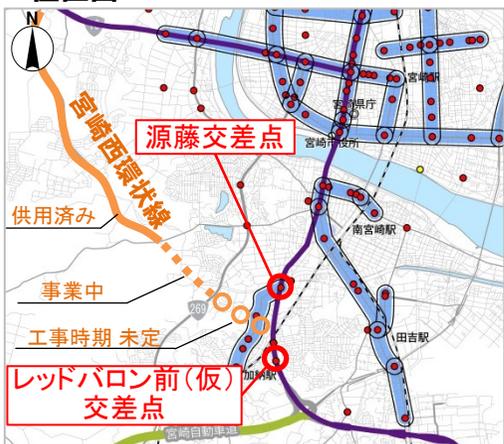
(1) 対策の概要

【トラック・バス事業者要望箇所】 R4.8.6供用開始

宮崎河川国道

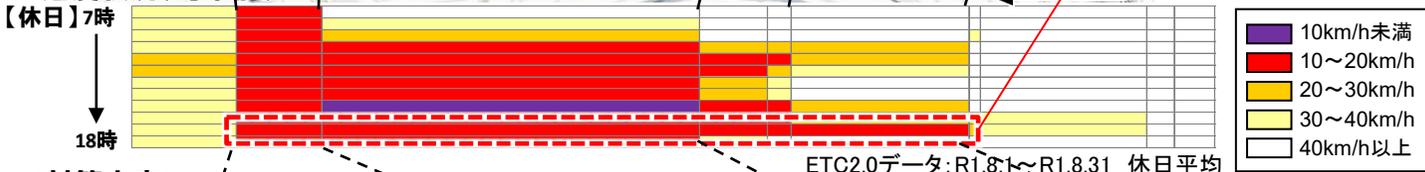
- 【主要渋滞箇所】源藤交差点、レッドバロン前(仮)交差点 (要望箇所: 源藤交差点付近、本郷ランプから宮崎市内方面)
- 【渋滞要因】宮崎市街方面へ直進する交通、清武方面へ左折する交通が集中し、渋滞が発生
- 【対策内容】左直レーンの整備(片側3車線化)

<位置図>

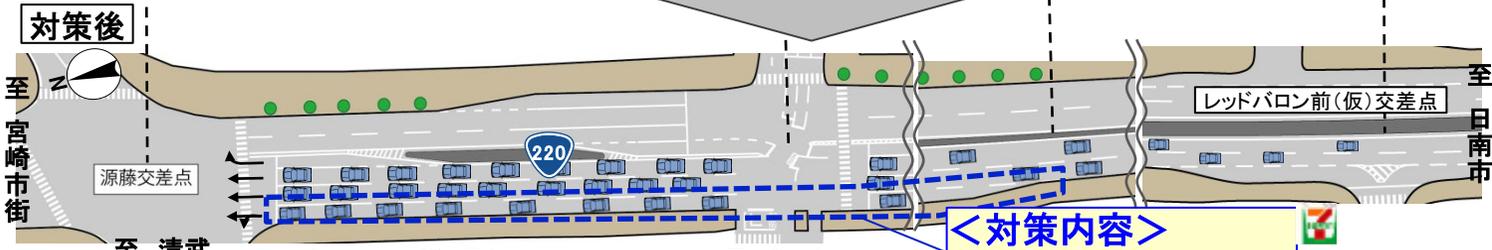
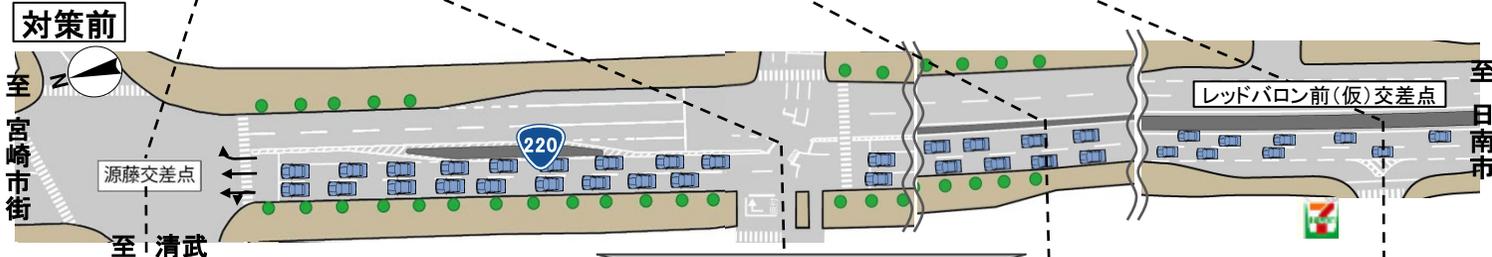


<対策前>
 ◆源藤交差点を先頭に、レッドバロン前(仮)交差点まで20km/h未満の区間が続いている

<速度状況(対策前)>



<対策内容>



<対策内容>
 ◆左直レーンの整備



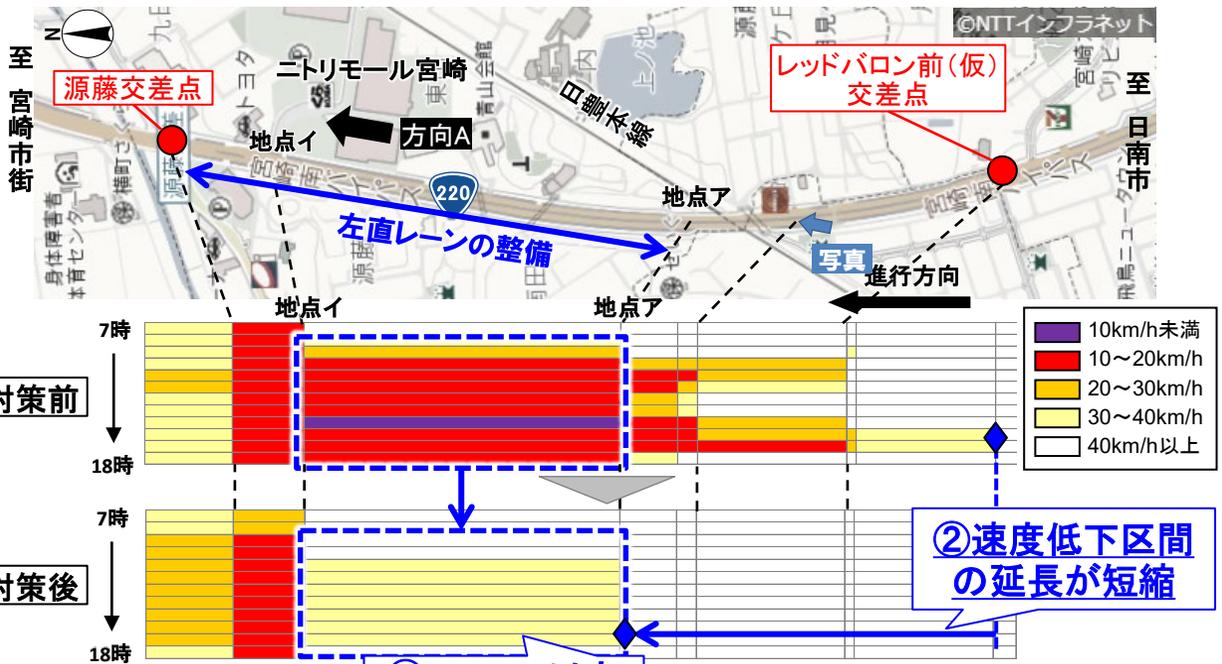
左直レーンの整備(源藤交差点から約740m)

3. 対策済箇所への整備効果

(2) 旅行速度の変化

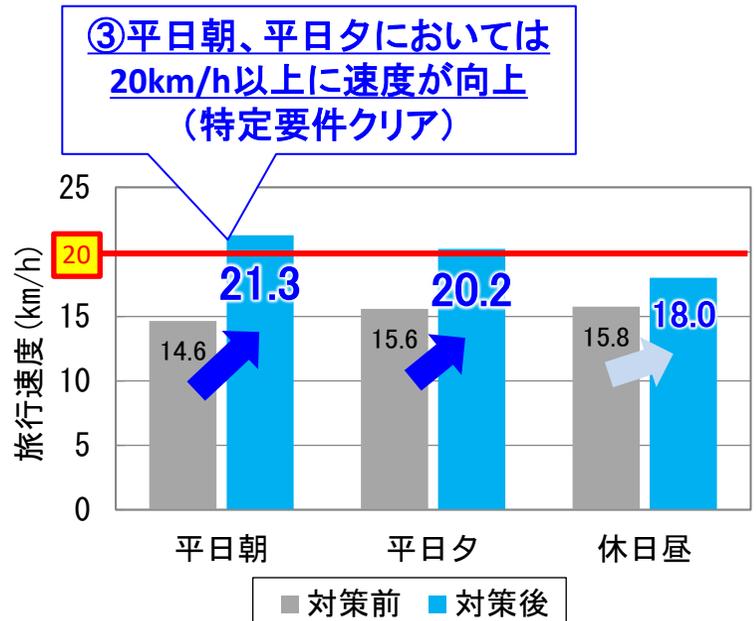
- ① 源藤交差点～レッドバロン前(仮)交差点間の旅行速度は、地点ア～イの9時～18時で30km/h以上に速度が向上している。
- ② 夕方時間帯においてレッドバロン前(仮)交差点の上流側まで延びていた速度低下区間の延長が短縮している。
- ③ 源藤交差点流入部の旅行速度を比較すると、平日朝、平日夕で20km/h以上に速度が向上している。

<源藤交差点～レッドバロン前(仮)交差点間の旅行速度>



ETC2.0データ: 対策前(R1.8.1~R1.8.31の休日)、対策後(R4.8.6~R4.8.31の休日)

<源藤交差点流入部(方向A)の旅行速度>



▲ 源藤交差点流入部(方向A)の旅行速度の変化

ETC2.0データ: 対策前(R1.8.1~R1.8.31)、対策後(R4.8.6~R4.8.31)
平日朝: 7-8時台平均、平日夕: 17-18時台平均、休日昼: 7-18時台平均

<交通状況の変化>



▼ 主要渋滞箇所(一般道)の特定要件

曜日・時間帯	特定要件
平日朝(7時~9時)	平均速度 20km/h未満
平日夕(17時~19時)	※いずれか一方でも該当する箇所
休日昼(7時~19時)	

4. 東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通について

R5.3.25開通予定

宮崎河川国道

(1)事業概要

○東九州自動車道の清武JCT～日南東郷IC間は、宮崎市、日南市を通過する延長約28kmの区間で、このうち未開通であった清武南IC～日南北郷ICが、令和5年3月25日(土)に開通予定である。

<位置図>



清武南IC付近の施工状況 (R4.12時点)
清武南IC側から日南北郷IC方面を望む



鏡洲地区の施工状況 (R4.12時点)
清武南IC側から日南北郷IC方面を望む



日南北郷IC付近の施工状況 (R4.12時点)
日南北郷IC側から清武南IC方面を望む

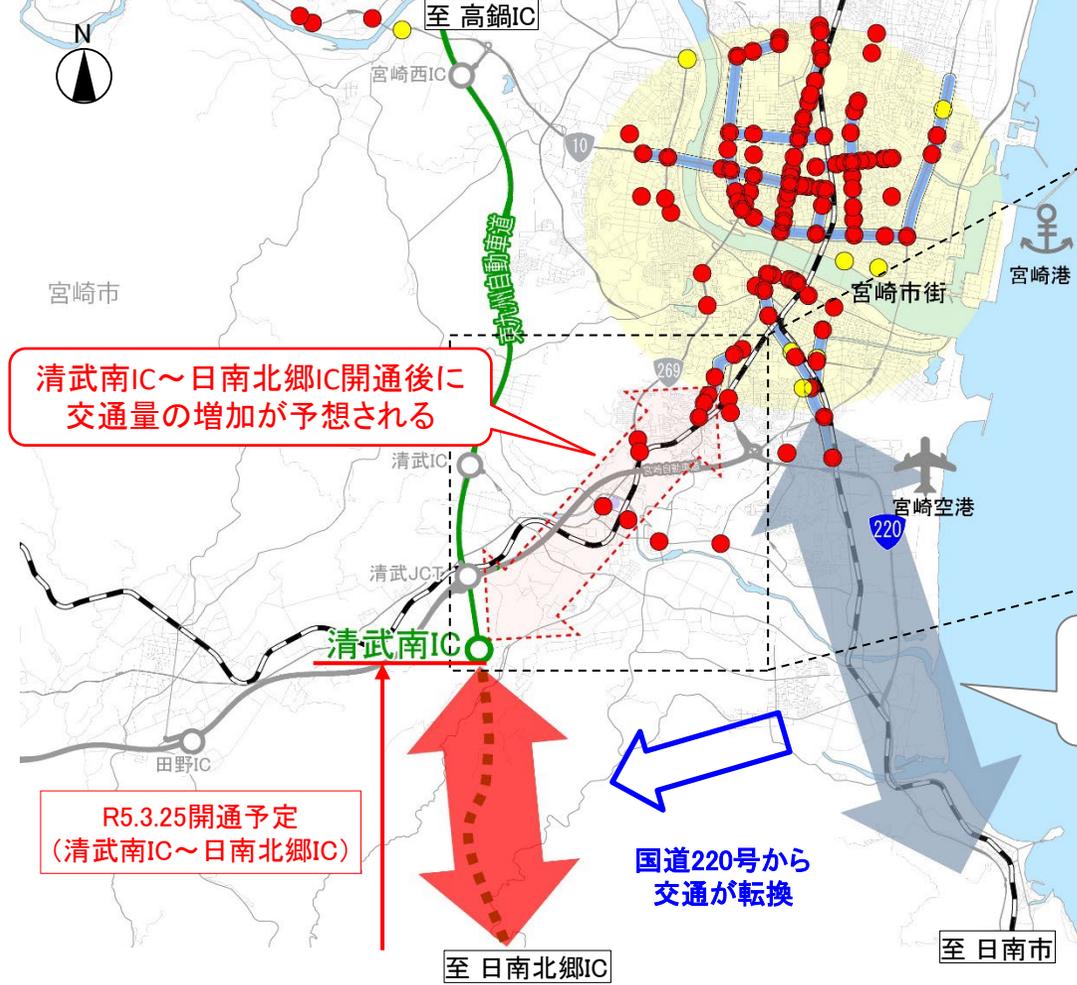
※IC名のうち()は仮称

4. 東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC)の開通について

(2) 清武南IC～日南北郷IC開通による交通流の変化

○清武南IC～日南北郷ICの開通により、宮崎市街～日南市間の交通の一部が、国道220号を通るルートから東九州自動車道を通るルートへと転換することが想定される。
 ⇒開通後の交通流動の変化について注視していく。

<宮崎市街⇄日南市間の交通流の変化>



<清武町周辺の主要渋滞箇所と管理者>



<主要渋滞箇所>
(主道路管理者)

- 国
- ▲ 県
- 市

清武南IC～日南北郷IC開通後に交通量の減少が予想される
(国道220号を通るルート)

<主要渋滞箇所>

- 区間
- 箇所
- 解除済み箇所

5. 今後の進め方

- 最新の交通データを収集・整理し、主要渋滞箇所の交通状況のモニタリングを実施。
- 協議会およびワーキングにより、モニタリング結果等を有効に活用し、主要渋滞箇所の解除に向けて、地域毎の渋滞対策の検討を推進。

“交通渋滞対策協議会”による議論

- 最新の交通データによる渋滞状況の検証
- 地域の交通状況の変化等に対する専門的見地からの検証
- 主要渋滞箇所の解除の承認 等

“エリアワーキング”による議論

- 交通状況のモニタリング（主要渋滞箇所のフォローアップ）
- 地域の交通課題の共有
- ソフト・ハードを含めた具体的な対策の検討・調整
- 協議会で諮る主要渋滞箇所の解除候補箇所の選定 等